
令和元年度 天竜川上流河川事務所 河川管理レポート



中部地方整備局
天竜川上流河川事務所

目 次

1. 天竜川上流の概要	1
2. 天竜川上流の維持管理の概要		
2-1 河川維持管理の目標	2
2-2 河川維持管理の主な内容	3
3. 出水時の取り組み状況	4
4. 河川維持管理の取り組み状況		
4-1 河川の状況把握	5
4-2 河川巡視等	6
4-3 堤防点検のための環境整備	7
4-4 堤防等点検	8
4-5 河川区域の維持管理	9
4-6 河道の維持管理	10
4-7 施設の維持管理	11
5. 水防・防災に関わる取り組み状況		
5-1 水防・防災に関わる取り組み	12
5-2 河川合同巡視	13
5-3 水防資材の備蓄	14
5-4 許可施設の搬出訓練	15
5-5 災害対策車に関わる取り組み	16
5-6 橋梁への水位表示	17
6. 水質事故に対する対応	18
7. 地域と連携した活動	19

1. 天竜川上流の概要

【河川流域の諸元】

天竜川は、長野県茅野市の八ヶ岳連峰に位置する赤岳（標高2,899m）を源とし、その水は諏訪盆地の諏訪湖に一旦集まります。

諏訪湖の釜口水門からは、途中、三峰川、小渋川等の支川を合わせながら、西に中央アルプス（木曾山脈）、東に南アルプス（赤石山脈）に挟まれた伊那谷を経て山岳地帯を南下し、さらに遠州平野を南流し、遠州灘に注ぐ、幹川流路延長213km、流域面積5,090km²の一級河川です。

その流域は、長野県、静岡県及び愛知県の3県にまたがり、流域全体の関係市町村は10市12町15村であり、長野県内の関係市町村は6市8町14村になります。

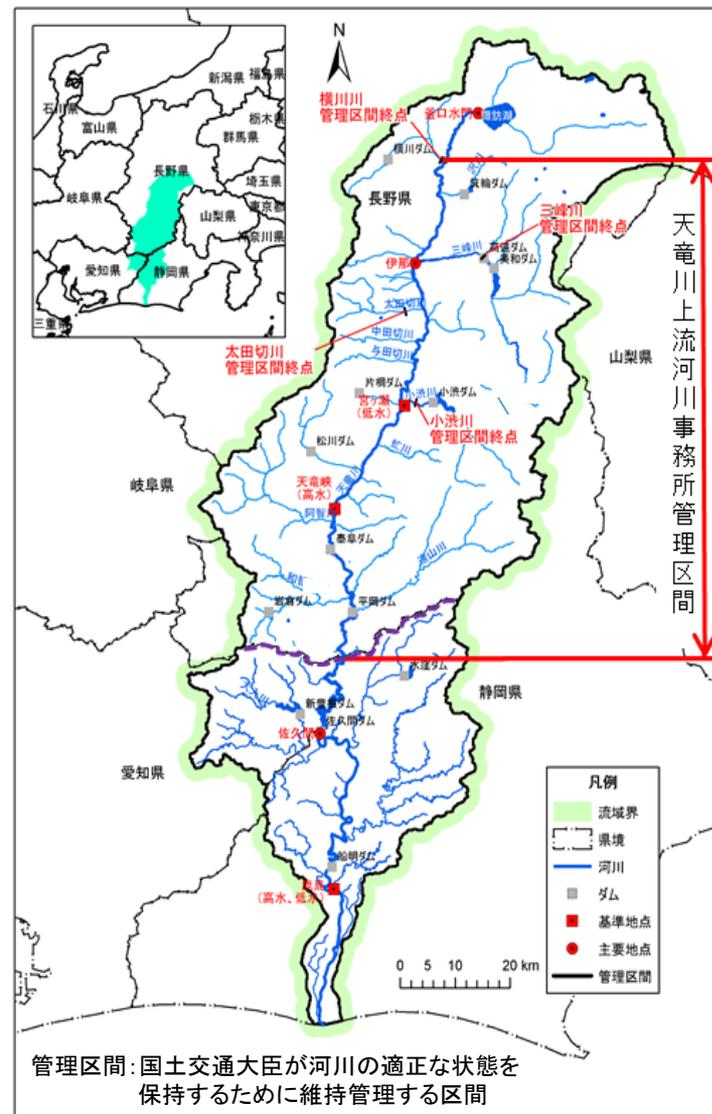
また、天竜川上流河川事務所の管理区間は、長野県上伊那郡辰野町から長野県下伊那郡天龍村（長野県境）までであり、管理延長の詳細は下記のとおりです。

【天竜川上流河川事務所 管理延長】

天竜川本川 110.6km

支川：横川川 0.2km、三峰川 10.8km、太田切川 2.1km、
小渋川 3.1km

天竜川上流 流域面積 (km ²)	天竜川上流 流域内人口（人） (第9回河川現況調査)	天竜川上流 流域内の主な都市と人口 (H27国勢調査/H22国勢調査)
3,704	566,616	伊那市 68,271/71,093 駒ヶ根市 32,759/33,693 飯田市 101,581/105,355



2. 天竜川上流の維持管理の概要

2-1 河川維持管理の目標設定

河川に必要な治水・利水・環境の機能を保持するために、過去の経験、課題等を踏まえ、以下に示す3項目の河川維持管理の目標を設定しています。

① 洪水による災害の防止

1) 河道流下断面の確保

洪水等による災害の発生防止または被害軽減のため、確保された流下能力を維持することを目標とし、「河道流下断面の維持」「堤防形状の維持」に努めます。



H30.7月 出水 法面侵食

2) 施設の機能維持

河川特性を踏まえて、河川管理施設の巡視・点検・修繕を行い、施設の機能を適切に保持することを目標とします。

- ・対象管理施設
堤防、護岸、樋門・樋管、観測施設、許可工作物



管理施設点検(祝井沢川樋門)

許可工作物: 河川管理者の許可を受けて、河川内に築造することが許可された施設

② 河川区域等の適正な利用

河川が、適正に利用されることを目標とし、河川区域内の不法占用や不法行為等の防止に努めます。



不法行為(ゴミ等の投棄)

③ 河川環境の整備と保全

生物の生息・環境、河川利用、河川景観の状況等を踏まえ、豊かな自然環境に配慮した河川環境の整備・保全を目標とし、地域、関係機関と連携し、維持管理に努めます。



特定外来植物の駆除作業

2. 天竜川上流の維持管理の概要

2-2 河川維持管理の主な内容

河川の維持管理は、『天竜川上流河川維持管理計画』に基づき、河川巡視、河川管理施設の点検等により河川の状況把握を行い、異状を発見した場合は、維持修繕工事や施設の補修・更新等を行い、また不正使用があった場合は、改善指導等を随時実施しています。



水文観測機器点検



環境調査



河川巡視



堤防点検



通信設備点検



機械設備点検

河川の状況把握実施状況



堤防除草



護岸・根固修繕



堆積土砂排除



不法行為に対する注意喚起



防災情報の共有化



河川管理施設の修繕

維持管理対策の実施状況

3. 出水時の取り組み状況

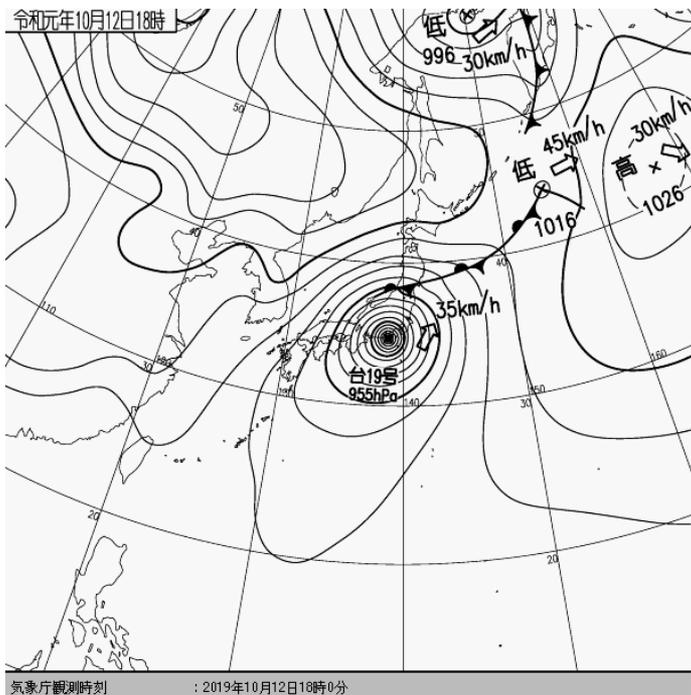
1 令和元年10月12日 台風第19号に伴う出水 雨量・水位状況

大型で猛烈な台風第19号は、12日(土)の夕方から13日(日)の未明にかけて長野県内に最接近し、台風本体の雨雲により長野県内は局地的に非常に激しい雨となりました。

天竜川本川筋の降水量は、小野雨量観測所にて総雨量160mm(時間最大14mm/h)、箕輪雨量観測所にて総雨量29mm(時間最大3mm/h)と比較的少雨傾向であった一方、支川筋三峰川の降水量は、北沢雨量観測所にて総雨量638mm(時間最大46mm/h)、小黒雨量観測所にて総雨量407mm(時間最大32mm/h)となりました。

今回の出水では、伊那市にある美和ダムにおいて異常洪水時防災操作※1が実施され、流域市町村では避難勧告・避難指示等が行われました。幸い降雨が小康状態になったことや洪水調整により、天竜川本川では大きな被害は発生しませんでした。

洪水予報観測所※2の伊那富・沢渡水位観測所では氾濫注意水位※3に達し、水防警報観測所※4の下平水位観測所では出動水位に達しました。



気象庁観測時刻 : 2019年10月12日18時0分

10月12日18時00分 天気図
出典：気象庁HP

	既往 最高水位	今回※ 最高水位	水防指 待機水位	注意 注意水位	出動水位	氾濫 危険水位	氾濫 危険水位	単位:m
伊那富 210.0ip	S58.9.28 2.76	10/12 21:20 2.06	1.00	1.50	2.20	2.60	2.94	3.12
北殿 198.7ip	H18.7.19 8.11	10/12 21:50 5.93	6.00	6.50	7.00	7.10	7.40	8.04
伊那 193.4ip	H18.7.19 4.44	10/12 22:20 2.70	3.50	4.00	4.50	5.40	5.50	5.55
沢渡 189.4ip	S45.6.16 2.05	10/12 23:00 1.26	0.50	0.90	1.30	1.40	1.60	4.41
下平 181.0ip	S57.8.2 3.49	10/12 21:20 2.62	2.20	2.40	2.60	-	-	4.70
市田 153.0ip	S39.9.25 3.10	10/13 2:20 1.31	0.70	1.40	2.00	2.60	2.90	4.81
伊久間 147.0ip	S32.6.28 4.10	10/13 1:50 1.24	1.40	1.70	2.50	-	-	6.24
天竜峡 139.0ip	S88.9.29 19.67	10/13 0:30 10.17	9.70	11.00	12.50	15.30	15.90	20.20



美和ダム放流状況 (10月12日22:19)

- ※1異常洪水時防災操作：ダムの貯留時の最高水位を超過する可能性がある場合に実施する緊急放流などの操作
- ※2洪水予報観測所：水防法(10条2項)に基づき国土交通省と気象庁が共同発表する洪水に関する情報を取得する観測所
- ※3氾濫注意水位：住民に対し、氾濫に関する情報への注意を喚起するための水位
- ※4水防警報観測所：水防法(16条1及び2項)に基づき河川管理者が洪水時の河川水位の状態に関する情報を取得する観測所

- ・洪水予報観測所の伊那富・沢渡水位観測所では氾濫注意水位に達し、出動水位に迫る水位となった。
- ・水防警報観測所の下平水位観測所では出動水位に達した。

4. 河川維持管理の取り組み状況

4-1 河川の状況把握

水文観測(雨量、水位、高水流量、低水流量)は、河川への流入量や河川横断など河川の状況を把握するための重要な業務です。水位観測では河川の現状水位を把握するほか、洪水の際は、水防活動に資する基準となる情報(洪水予報や水防警報)を発表します。流量観測は河川計画の立案や洪水予報等の河川管理の基本をなす重要なものです。このため流量観測は長年にわたって継続的に実施されます。またそれらの観測所が正確に雨量や水位を観測するために、保守点検を行っています。

■ 取り組み状況

令和元年度は、水文水質観測、河道状況把握調査、水文観測施設の点検等を実施しました。

種別	実施項目	実施箇所	頻度	実施方法	備考
水文観測	雨量観測	30地点	常時	自記観測+テレメータ	毎10分
	水位観測	11地点	常時	自記観測+テレメータ	毎10分
	高水流量観測	4地点(伊那富、伊那、宮ヶ瀬、時又)	出水時	現地観測(浮子): 伊那富、伊那、宮ヶ瀬、時又 現地観測(電波式流速計): 伊那富、伊那	
	低水流量観測	4地点(伊那富、伊那、宮ヶ瀬、時又)	年24回	現地観測(電磁流速計)	
水質観測	採水分析	天竜川(9地点)	月1回	現地採水	三峰川1地点含む
	底質分析	天竜川(吉瀬ダム)	年1回(8月)	現地採取	
水文観測施設の点検	定期点検	水文観測施設	月1回	現地点検	
	総合点検	(雨量30箇所、水位11箇所)	年1回(5月)	現地点検	

4. 河川維持管理の取り組み状況

4-2 河川巡視等

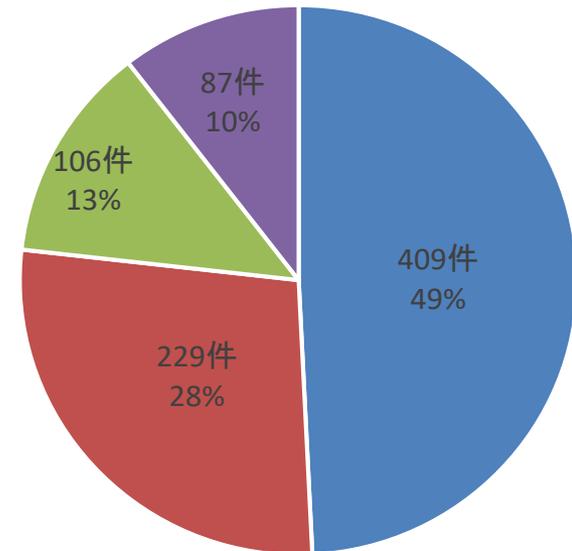
河川巡視は、河道、河川管理施設及び許可工作物の状況把握、河川区域等における不法・不正行為の把握、不正使用に関する情報収集、および河川の自然環境等に関する情報収集を目的に平常時と出水時(はん濫注意水位を上回る出水)に実施します。

■ 取り組み状況

令和元年度は、維持管理計画に準じ、平常時は週2回の河川巡視を実施しました。

実施項目		実施頻度
河川巡視	平常時	一般巡視 重要区間 週2回 通常区間 月1回
		目的別巡視 年10回程度
	出水期	出水時等巡視 H30年 7月 1回 10月 1回

令和元年度 巡視結果まとめ



■ 河川管理施設等維持状況 ■ 違法行為 ■ 空間利用 ■ 自然環境

4. 河川維持管理の取り組み状況

4-3 堤防点検のための環境整備

河川の状態把握及び環境整備として、堤防、高水敷において除草を実施しています。

令和元年度取り組み状況

実施場所	除草面積 (m ²)
飯田河川出張所	約 760,000
駒ヶ根出張所	約 780,000
伊那出張所	約 650,000



4. 河川維持管理の取り組み状況

4-4 堤防等点検

河道、河川管理施設等を対象とした点検を実施します。河道および河川管理施設（機械施設・電気通信施設含む）の点検は、出水期前、台風期、出水期後等の適切な時期に、徒歩を中心とした目視あるいは計測機器等を使用して実施します。

■ 取り組み状況

令和元年度は、維持管理計画に基づき、堤防・護岸等点検及び、機械設備を伴う河川管理施設の点検を実施しました。



堤防点検



機械設備点検

4. 河川維持管理の取り組み状況

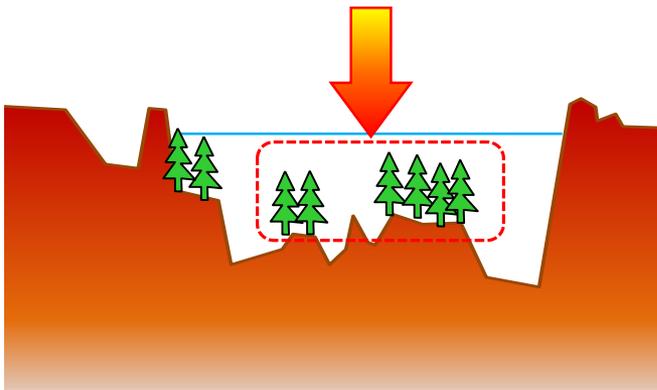
4-6 河道の維持管理

目標とする河道の流下断面を維持するため、定期的又は出水後に行う縦横断測量あるいは点検等の結果を踏まえ、流下能力の変化、施設の安全性に影響を及ぼすような河床の変化、樹木の繁茂状況を把握し、河川管理の支障となる場合は適切な対策を実施します。

■ 取り組み状況

令和元年度は、著しく河道流下断面を阻害している支障木に対して、機能維持のために樹木伐採等を実施しました。

樹木の繁茂 → 流下断面を阻害・流木の恐れ → 樹木伐採



伐採前



伐採後



4. 河川維持管理の取り組み状況

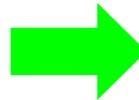
4-7 施設の維持管理

河川管理施設等の機能を確保するため、河川の状態把握の結果、堤防・護岸、及び河川管理施設(樋管等)、防災対策施設、許可工作物の現状を把握し、河川管理上の支障となる場合は適切な処置を講じます。

対策にあたっては、各施設の点検の結果から河川管理上支障となる状況及び緊急性を考慮して補修等を実施します。

■ 取り組み状況

根固めブロック及び護岸の維持、補修、改修を行っています。



5. 水防・防災に関わる取り組み状況

5-1 水防・防災に関わる取り組み

出水時における水防活動、あるいは関係自治体及び地域住民における避難に関わる活動等に資するよう、法令等に基づいて適切に洪水予報や水文データ等の情報提供を実施します。また出水時の対応のため、所要の資材の確保等に努めます。

出水期に備え、関係自治体及び関係機関と連絡体制の確認や、危険個所を情報共有するため水防連絡会の開催及び、洪水時に迅速かつ的確な水防活動が実施できるよう、重要水防箇所での合同巡視を関係自治体の防災関係者と協働して実施します。

■ 取り組み状況

令和元年度は、4月に天竜川上流水防連絡会、洪水対応演習、5月には重要水防箇所の合同巡視を関係自治体及び関係機関と協働して実施しました。

また、危機管理型水位計を管内80箇所に設置し、これまで水位計のなかった河川や地先レベルでのきめ細やかな水位把握を可能にし、水位観測網の充実を図りました。さらに、重要水防箇所の評定基準の改定があり(H31.2 本省通知)、当管轄流域における重要水防箇所の見直しを行いました。

【主な実施事業】

- 水防DAYの開催
- 重要水防箇所の合同巡視
- 危機管理型水位計の設置
- 重要水防箇所の改訂

危機管理型水位計

洪水時の水位観測に特化した水位計で、一定の水位(河川管理者が指定した水位)を超過したときから、10分以内毎に水位観測を行う水位計です。氾濫開始水位までの水位を観測するため、避難の判断や状況把握に活用することができます。



水防連絡会【委員会】4月19日



重要水防箇所の合同巡視 5月10日～23日



危機管理型水位計の設置状況

5. 水防・防災に関わる取り組み状況

5-2 河川合同巡視

梅雨・台風等の出水期に備え、自治体防災担当者をはじめ関係機関との河川合同巡視を実施しました。合同巡視では洗掘を受けやすい水衝部や、堤防が低い箇所、堤防の幅が不足している箇所といった「重要水防箇所」を見回り情報を共有することで、出水時の巡視・水防活動が円滑に行えるように毎年実施しています。併せて、各地の水防倉庫や備蓄資材を確認し、出水に備えています。

各地域の消防団をはじめ、多くの防災関係者にご参加をいただき、現地にて予想される被災状況や水防対策工法、通行規制など洪水時の円滑な連携を確認しました。



重要水防箇所の説明(喬木村)



水防資材の確認



回機管理型水位計の説明



点検の様子(伊那市)

令和元年度 河川合同巡視 実施日程・参加者

日程	実施箇所	参加関係機関
5月10日(金)	AM	伊那市
	PM	伊那市 伊那市
5月11日(土)	AM	
	PM	
5月12日(日)	AM	
	PM	
5月13日(月)	AM	飯島町 飯島町役場・伊南南消防署
	PM	中川村 中川村役場・消防団・伊南南消防署
5月14日(火)	AM	飯田市 長野地方気象台・井上晃男(かわらんべ)
	PM	飯田市
5月15日(水)	AM	喬木村 喬木村役場・喬木村消防団
	PM	
5月16日(木)	AM	高森町 高森町役場・高森町消防団
	PM	松川町
5月17日(金)	AM	豊丘村
	PM	
5月18日(土)	AM	
	PM	
5月19日(日)	AM	
	PM	
5月20日(月)	AM	辰野町 辰野町・辰野消防署・伊那警察署
	PM	箕輪町 箕輪消防署・伊那警察署
		南箕輪村
5月21日(火)	AM	
	PM	
5月22日(水)	AM	
	PM	天龍村 平岡水力管理所
5月23日(木)	AM	宮田村 伊南北消防署・伊那建設事務所
	PM	駒ヶ根市 駒ヶ根市役所・駒ヶ根市消防団・伊南北消防署・伊那建設事務所

5. 水防・防災に関わる取り組み状況

5-3 水防資材の備蓄

- 水防活動に必要なとなるコンクリートブロック、土砂等の水防資材の備蓄を行っています。
備蓄資材の種類や個数、量等を天竜川上流河川事務所のホームページにて公表しています。



記載例

天竜川上流河川事務所HP【<http://www.cbr.mlit.go.jp/tenryo/>】

※側帯：非常用土砂の備蓄のため、堤防の裏側(堤内地側)に土砂を積み上げています。



根固ブロック(5t)



備蓄土砂



玉石

5. 水防・防災に関わる取り組み状況

5-4 許可施設の搬出訓練

天竜川等の河川敷で占用許可を受けて設置している施設において、出水期前に洪水に備えた占用施設の搬出訓練を実施します。これは、河川敷に設置されている施設が出水時に放置されたままの状況だと、洪水の際に流下阻害となるばかりか施設の流出等により河川自体に甚大な被害をもたらす恐れがあるからです。出水時に施設の搬出が確実にできるかどうかを河川管理者の立会のもと実施します。

○訓練対象施設

グラウンド、公園、マレットゴルフ場など15施設

○点検項目

- ・管理を行っている工作物の損傷の有無
- ・可搬式工作物、転倒式工作物等の搬出転倒等の可否及びそれに係る所要時間
- ・搬出経路の確認
- ・出水時の連絡体制、作業員の出動体制の確認
- ・その他

■ 取り組み状況

5月：安全利用点検

搬出訓練：美篤マレットゴルフ場、高遠スポーツ公園、中川ふれあい公園、龍江マレットゴルフ場、松尾マレットゴルフ場、下久堅親水公園、アカシヤママレットゴルフ場で実施しました。



高遠スポーツ公園



榛原河川公園



中川ふれあい公園



下久堅親水公園

5. 水防・防災に関わる取り組み状況

5-5 災害対策車に関わる取り組み

天竜川上流河川事務所では、災害時に対応するため、災害対策車（排水ポンプ車3台、照明車2台、対策本部車1台、衛星通信車1台）を配備しています。

これらの車両は、実際の災害対応のほか、各市町村のイベント等の際、水防訓練や小学校などにて操作訓練や展示を実施しております。

令和元（平成31）年度 災害対応・防災訓練などの実施状況について

天竜川上流河川事務所
令和元年1月31日現在

No.	日付	場所	名称等	使用災害対策車	備考
1	5月18日	飯田市松尾浄化管理センター	松尾地区内水排除防水訓練	排水ポンプ車	排水作業
2	5月29日～30日	下伊那郡中川村 天の中川河川公園	長野ブロック災害対策車等操作訓練	排水ポンプ車 照明車 対策本部車	排水作業 点灯作業 展開作業
3	7月1日	下伊那郡高森町山吹 天竜川右岸	車両横転事故 現場支援（夜間）	照明車	点灯作業
4	7月2日	飯田市 上村小学校	砂防・地すべり現場見学会	照明車	展示・ 点灯作業
5	7月25日	恵那峡サービスエリア （中央自動車道 下り線）	南海トラフ地震防災広域連携防災訓練 ・広域拠点開設訓練	対策本部車	展示・ 展開作業
6	8月25日	駒ヶ根市 赤穂小学校	駒ヶ根市総合防災訓練	排水ポンプ車 照明車	展示・ 点灯作業
7	9月1日	伊那市 西春近中学校	伊那市総合防災訓練	排水ポンプ車 照明車	展示・ 点灯作業
8	9月22日	工科短期大学	人材ふれあいフェア2018	照明車	展示・ 点灯作業
9	10月12日～13日	飯田市	台風19号接近に伴う水防対応 （飯田市からの要請）	排水ポンプ車	作業待機
10	10月12日～13日	高森町	台風19号接近に伴う水防対応 （喬木村からの要請）	排水ポンプ車	作業待機
11	10月15日～11月16日	福島県 郡山市、 宮城県 多賀城市ほか	台風19号被災に伴う東北支援 （宮城・福島）	排水ポンプ車 照明車	排水作業 点灯作業



照明車・排水ポンプ車（台風19号 東北支援）



照明車（伊那市総合防災訓練）



対策本部車（南海トラフ地震 広域連携訓練）

5. 水防・防災に関わる取り組み状況

5-6 橋梁への水位表示

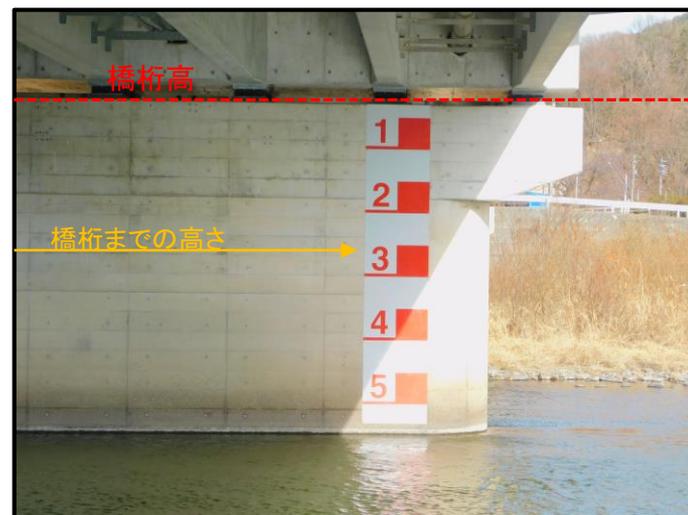
沿川の住民に対し、河川の増水等の水害に対する危機感を常日頃からもっていただくため、河川を横断する橋梁に水位表示をしています。

■ 取り組み状況

以下に示す橋梁にて水位表示を実施しています。



水位別に危険度を表示した例
駒見大橋(181.8k付近)



橋桁までの高さを表示した例
十沢橋(203.6k付近)

6. 水質事故に対する対応

水質事故が発生した時には、水質事故の発生状況に関わる情報収集を行い、速やかに関係機関に通報するとともに、関係行政機関等と連携し、適切な対応を講じます。

■ 取り組み状況

令和元年度は、天竜川水系水質保全連絡協議会(上流部会)を開催し、関係機関との情報連絡体制の確認を行いました。水質事故の通報は31件あり、関係機関への情報伝達・現地対応等を実施しました。

会議名	実施内容
天竜川水系水質保全連絡協議会(上流部会)【4月19日】	連絡体制の確認
天竜川水系水質保全連絡協議会(委員会・幹事会)【7月11日】	平成30年度事業報告、令和元年度事業計画案 事故対応メーリングリストの運用
水質事故現地対策訓練【10月1日】	オイルフェンス設置、側溝での対応に係る講習及び実演

天竜川上流管内水質事故通報内容(抜粋)

発生日	発生場所	事故内容・原因
4月4日	天龍村	元栓閉め忘れにより灯油が約50リットル流出
5月1日	駒ヶ根市	用水路に灯油が流出(原因不明)
6月23日	岡谷市	魚が約30匹へい死(原因不明)
9月20日	伊那市	コンバインが転倒し油が用水路へ流出
9月26日	飯田市	交通事故によりガソリンが側溝へ流出
10月14日	岡谷市	移し替えミスにより灯油が約200リットル流出
10月30日	飯島町	地下配管の破損により重油約3000リットルが地中へ漏洩
11月11日	飯田市	作業員が下水排水と間違え河川へ食器用洗剤を流出
12月11日	箕輪町	食用油の廃油作業中に操作ミスにより駐車場へ漏洩
12月27日	伊那市	資材置き場へ不法投棄されたペール缶から廃油が流出
3月6日	宮田村	バルブ閉め忘れにより、防油堤内に溜まった灯油が流出



水質事故現地対策訓練の様子

7. 地域と連携した活動

地域住民と一体となって天竜川の協働管理を進めていくためには、現在行っている取り組みを継続し、河川愛護に対する意識の向上や、協働で行う河川管理を担っていただける地域の人材の育成を図ります。

■ 取り組み状況 令和元年度は下記の活動を実施しました。

活動名	活動主体	実施内容	実施時期
①河川清掃	天竜川上流愛護連絡会	・河川清掃 ・アレチウリ(特定外来種)駆除	6月30日(日)～ 7月27日(土)
②ツツザキヤマジノギク保全活動 ②-1 外来植物駆除体験会	松川町中央公民館 松川町社会教育委員会 一般参加者	・講師による河原植物の解説 ・外来植物の駆除	6月2日(日)
②-2 ツツザキヤマジノギク保全協議会	松川町社会教育委員会 松川町中央公民館 天竜川上流河川事務所	ツツザキヤマジノギクに関する保全活動や学習活動の意見交換	5月15日(水) 8月14日(水) 9月13日(金) 9月17日(火)
③かわらんべ祭り	かわらんべ祭り実行委員会 (飯田市川路・龍江・竜丘地区)	・降雨体験機 ・防災カードゲーム ・パネル展示	7月27日(土)
④天竜川上流 水生生物調査	一般参加者 三峰川みらい会議 天竜川上流河川事務所	・水生生物の観察 ・生物指標による水質判定 ・パックテストによる水質判定	7月30日(火)～ 8月25日(日)
⑤天竜かっぱ祭り	天竜かっぱ祭り実行委員会 (駒ヶ根市下平・中沢・東伊那地区)	・パネル展示 ・天竜川ミニミニ水族館	8月25日(土)
⑥河川環境美化	飯田市川路・龍江・竜丘・松尾各地区 三峰川みらい会議 中川村役場 天竜川上流河川事務所	・ハリエンジュ(外来植物)除去、 草刈、焼却 ・高水敷美化	(予定) 令和2年 1月26日(日)～ 3月7日(土)
⑦天竜川の生き物調査～結果発表	天竜川上流河川事務所 展示場所: アピタ高森店、中川ショッピングセンターチャオ、イオン箕輪店	令和元年度天竜川上流水生生物調査の結果発表	9月30日(月)～ 10月21日(月)

7. 地域と連携した活動

① 河川清掃

地域住民・NPO・行政の皆様による河川清掃が、12市町村の15会場で行われました。延べ約800人の方々が参加され、約14m³のゴミ回収のほか、アレチウリ（特定外来植物）の駆除も行われました。

天竜川上流河川事務所としましても、これらの取り組みに感謝するとともに、今後も地域の皆様のお力を借りながら、誰もが天竜川に親しむことができるように努めてまいります。



河川清掃の様子



オオキンケイギクの駆除



回収されたゴミ



実施予定日	実施内容	市町村名	参加人数
6月30日(日)	豊丘村	清掃	雨天中止
6月30日(日)	飯田市 (竜丘地区)	清掃 特定外来植物駆除	40人
7月2日(火)	飯島町	清掃 特定外来植物駆除	55人
7月5日(金)	喬木村	清掃	80人
7月7日(日)	飯田市 (龍江地区)	清掃 特定外来植物駆除	40人
7月7日(日)	飯田市 (川路地区)	清掃 特定外来植物駆除	64人
7月7日(日)	飯田市 (下久堅地区)	清掃 特定外来植物駆除	147人
7月7日(日)	松川町	清掃	120人
7月10日(水)	中川村	清掃 特定外来植物駆除	48人
7月10日(水)	天龍村	清掃	27人
7月12日(金)	阿南町	清掃	15人
7月13日(土)	宮田村	清掃 特定外来植物駆除	22人
7月14日(日)	高森町	清掃 特定外来植物駆除	雨天中止
7月20日(土)	駒ヶ根市	清掃 特定外来植物駆除	雨天中止
7月27日(土)	南箕輪村	清掃 特定外来植物駆除	170人
参加者合計			828人

7. 地域と連携した活動

② ツツザキヤマジノギクの保全活動

平成20年度から行っていた自然再生工事と合わせ、国交省の呼びかけによる礫河原環境の維持・保全活動を行ってきました。

その活動も、平成29年度からは「ツツザキヤマジノギクの保全」へとつながり、松川町の主催で実施されるようになり、地域が主体となった取り組みが広がってきています。さらに同年から、それまで毎年1回開催していた意見交換会は、「ツツザキヤマジノギク保全協議会」へと発展し、年に数回、各種団体及び学識者が集まり今後の保全活動・ツツザキヤマジノギクについて議論を進めています。

- ・今年度は6月に外来植物の駆除作業を実施し、約50名の方に参加していただきました。

駆除作業前



駆除作業後



講師による説明



外来植物の駆除作業

7. 地域と連携した活動

③ 天竜川総合学習館「かわらんべ」

天竜川総合学習館「かわらんべ」は防災拠点として、いざという時に備える一方、平常時は天竜川上流域の自然や防災などをテーマとした、子供から大人まで楽しく学べる体験講座等が、飯田市により開かれています。

毎年夏休み最初の土曜日には、地域の皆様と関係機関が一体となって『かわらんべ祭り』を開催しています。今年も1,268名余の参加者があり、工作、金魚つかみや防災について学ぶイベントなどで、多くの親子連れでにぎわいました。



防災カードゲーム



降雨体験機



金魚つかみ



竹で水鉄砲



ソーラーカーをつくってみよう!



川路消防団 放水体験

7. 地域と連携した活動

④ 水生生物調査

7月から8月にかけて、小学生の夏休みにあわせ、天竜川と支川の12地点で地域のみなさまと一緒に水生生物調査を実施しました。今年は過去最高の616名のみなさまにご参加いただき、真夏の暑さの中、沢山の多種多様な水生生物を観察することができました。また、パックテストを使った水質判定の結果、全地点で「きれいな水」と判定されました。

夏休みの自由研究として一生懸命取り組む親子や、魚を追いかける子など、生物調査とともに多くの方に川を楽しんでいただきました。



水生生物をつかまえて観察しました



ヘビトンボ



パックテストを使って水質判定も実施



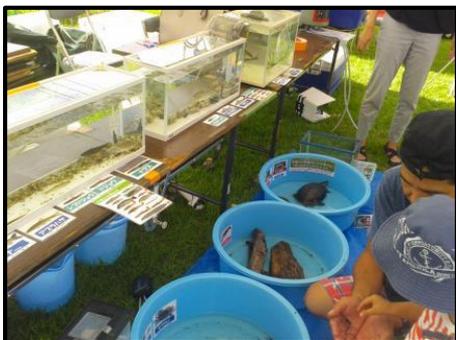
駒ヶ根市の地点では海と日本プロジェクトin長野と共同開催

7. 地域と連携した活動

⑤ 天竜かっぱ祭り

恒例の「天竜かっぱ祭り」が天竜川沿いにある駒ヶ根市かっぱ広場にて開催され、天竜川上流河川事務所も実行委員として参加しました。

昨年に引き続き天竜川に生息する魚を展示して、天竜川ミニミニ水族館を行い集まった多くの方に楽しんでいただくことができました。



天竜川に生息する水生生物の展示
実際に手で触れて観察していただきました

7. 地域と連携した活動

⑥ 河川環境美化

天竜川の環境美化への取り組みとして、地区主催で河道内に繁茂している樹木の伐採などを実施しました。長年続けている活動であり、地域の多くの方々にもご参加、ご協力いただき、天竜川河川敷の景観・環境を改善しています。

河川環境美化等参加者一覧

主催団体	実施日	実施場所	作業内容	参加者
飯田市 竜丘地区	2月23日	竜丘水辺の楽校 141.0kp~141.2kp付近	下草刈り、 枝払い	約112名
飯田市 龍江地区	2月23日	龍江マレットゴルフ場 139.4kp~139.8kp付近	下草刈り、 枝払い	約65名
中川村役場	2月29日	天の中川橋 右岸下流側 163.8kp~164.0kp付近	樹木伐採	コロナウイルス 感染拡大防止 のため中止
飯田市 川路地区	3月1日	かわらんべ~川路水辺の楽校 139.6kp~140.0kp付近	下草刈り、 枝払い	コロナウイルス 感染拡大防止 のため中止
飯田市 松尾地区	3月7日	松尾マレットゴルフ場 145.0kp~145.4kp付近	下草刈り、 枝払い	コロナウイルス 感染拡大防止 のため中止



7. 地域と連携した活動

⑦ 水生生物調査の結果発表、防災に関連する展示

水生生物調査の結果や水質・水難事故防止、防災などに関するパネル展示を商業施設のブースで行いました。多くの地域住民のみなさまに水生生物調査の結果や事務所の取組みを見ていただく機会となりました。



アピタ高森店での展示の様子



展示期間	場所
9月30日～10月6日	アピタ高森店
10月7日～10月14日	ショッピングセンターチャオ
10月15日～10月21日	イオン箕輪店

7. 地域と連携した活動

⑧ 地域連携による樹木処理

平成27年度より、河道内樹木伐採の協力者を公募により募集しており、令和元年度は、8箇所、15団体に作業を行っていただきました。



飯田市 下久堅



伊那市東春近
伐採作業風景

令和元年度 公募型河道内樹木伐採の
作業箇所と団体名

No.	地先	団体名
1	飯田市下久堅	間伐ボランティア「森集人」
2	飯田市座光寺	南信州薪の会
3	豊丘村神稲	南信州まきストーブの会
4	高森町下市田	下市田クリーンエネルギーチーム
5	豊丘村河野	樹輪
6	松川町元大島	焔の衆
		松川まきづくりの会
7	中川村葛島	赤須ヶ丘タウン 薪ストーブの会
		薪の党
		チーム木の实
8	伊那市東春近	井の久保 薪ストーブ同好会
		薪ストーブを楽しむ会
		信州ころん
		チーム赤木
		薪ストーブ仲間

7. 地域と連携した活動

⑨ 河川協力団体

自発的に河川の維持、河川環境の保全等に関する活動を行うNPO等の民間団体を国土交通省が支援する『河川協力団体制度』が創設され、当事務所では5団体が指定されています。シンポジウムや河川内樹木対策、外来植物の駆除等多くの河川の維持、河川環境の保全について活動して頂いております。

天竜川 河川協力団体指定 5団体

- 一般社団法人 飯田市天竜川環境整備公社
- 天竜川総合学習館
- 特定非営利活動法人 天竜川ゆめ会議
- 西春近自治協議会
- 三峰川みらい会議



天竜川シンポジウム
(天竜川ゆめ会議)



治水事業を学ぶ大学生
(飯田市天竜川環境整備公社)



かわらんべ講座
(天竜川総合学習館)



凧揚げ大会
(西春近自治協議会)



三峰川河川内樹木伐採
(三峰川みらい会議)